

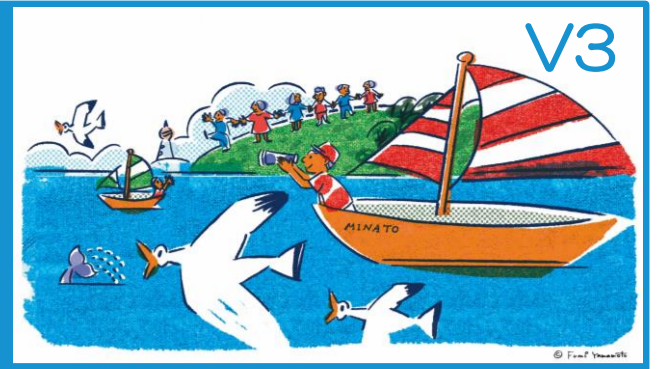
国立国語研究所学術情報リポジトリ

消滅危機言語の再活性化

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2021-06-25 キーワード: 作成者: 山田, 真寛 メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.15084/00003384

消滅危機言語の再活性化

地域言語コミュニティと研究者・専門家の協働による
 地域言語学習コンテンツの制作・利用を軸とした言語の継承保存
 山田真寛



1. 言語の記録保存と継承保存を並行して進める



UNESCO "Atlas of the World's Languages in Danger"

「日本に8つの消滅危機言語」
 ・実際は、これらの下位分類（方言）やほとんどの日本本土諸方言も消滅の危機

言語の記録保存：博物館に言語の記録を残す

・参照文法、辞書、自然談話資料による

言語の体系的な理解

言語の継承保存：話者の頭の中の言語知識を残す

・個人の寿命を超えた世代間継承の再開と維持

3. 地域言語学習コンテンツの制作と利用を軸にした言語の再活性化－「言語復興の港」プロジェクト



- ・地域言語の研究者、作家、デザイナーなどの人的リソース
 - ・ことばを楽しみながら学べる地域言語コンテンツ
 - ・他地域のコンテンツ制作と利用の経験
- を地域言語コミュニティと共有するプラットフォーム

タッチポイント増加コンテンツ

- ｜地域言語に触れる機会を増やす
- ・地域言語は「役に立たない」…？
- ・地域言語って「おもしろい・かわいい・かっこいい」

多言語表記絵本パッケージコンテンツ

- ｜物語を楽しみながらことばや文化を学ぶ
- ・絵本・朗読音声・解説
- ・地域内の読み聞かせ会や家庭内で利用できる

- ・制作物やイベントは、**目的ではなく手段**。実現したいことのために必要なコンテンツを考える。
- ・作り手自身が**ほしい**と思うもので、地域言語コミュニティも**うれしくなる**ものを、研究者・専門家・地域言語コミュニティメンバーが**協働して**つくる。
- ・「親しみやすく楽しいもの」と「**単語レベル以上の言語資料**」をセットにする。
- ・**コンテンツ制作過程**を利用して、地域言語コミュニティに**言語記録などのトレーニング**を提供する。
- ・学術研究の成果を、データ提供者である地域言語コミュニティが**利用可能なカタチで還元**する。

地域言語コミュニティが、じぶんたちの手で言語の継承保存ができるように

・地方自治体との協働

コンテンツ制作や辞書編集を支援



・小学校との協働 (WS、夏休みの自由研究)

家庭内の地域言語使用促進を支援



・言語復興の港ウェブサイト

読み物コンテンツとして知識や経験を共有

